

## 学 位 論 文 要 旨

氏 名 林牧子

題 目 造形的イメージワークによる保育者の専門性としての自他の発見と受容

保育者は、その専門性において、幼児の内面及び、幼児に対する自分のあり方の理解と人間性の自覚が不可欠とされている。しかし、これらの学びの具体化はされておらず、保育経験への依存や、理論的な学びを反復せざるを得ない現状がある。自己の振り返りの過程を客観化しなければ、自他の理解は促されないと考えられる。そこで、本論では、子どもの感情状態を追体験しつつ、客観的な自己理解を促進する方法として、造形的イメージワークを提唱し、その機能を検証すると共に、保育者養成教育及び保育者に対するリカレント教育としての有用性を示すことを目的とする。造形的イメージワークとは、個人コラージュ・集団コラージュ・個人フィンガーペインティング・集団フィンガーペインティング・集団カッティングの5種類のワークで構成されている一連の造形表現活動である。本ワークは、参加者自身が自己表現を行うことで生起する、肯定的な感情や葛藤等の体験を通して、自他の発見と子どもの感情や感覚への気付きを促すものである。本論では、保育者養成校に在籍する学生及び現職保育者を対象として実施する。そして、自由記述式による体験後の振り返りを、質的及び量的に分析をした結果を基に、造形的イメージワークが保育者の専門性としての、自他に対する気付きを促す機能と意義について示す。

本論は、先ず、第1章で、研究の背景及び問題の所在を明確化し、これまでの先行研究を概観した上で、研究の意義を示すと共に、研究の内容を説明する。次に、第2章で、造形的イメージワークが自他の理解に及ぼす影響とワークの機能について、量的分析及び質的分析を通して明らかにする。そして、第3章で、造形的イメージワークを、保育者志望学生及び、現職の保育者に実施し、自他に対する気付きや、子ども理解の深化及び保育者の専門性における意識化の変容過程の分析と考察を行う。これらの結果を基に、本ワークを実施することが、自他及び子ども理解と保育者の専門性の深化を促す一つの方法となり得ることを示唆した上で、本ワークが、保育者の養成及びリカレント教育に資する機能を有する可能性について示す。最後に、第4章で、本論の研究成果を総括して、今後の課題を提示する。本論において、造形的イメージワークの実施に伴う研究は、第2章及び第3章に集約される。

第2章は、造形的イメージワークの機能を明らかにすることを目的としている。第1節では、造形的イメージワーク後に、全対象者に実施した自由記述を、「肯定的反応」「否定的反応」「混合反応」「その他」に分類し、造形的イメージワークを構成する5種類のワークの機能と特徴を探り、本ワークが自他理解を促す契機となる可能性について、量的分析に基づいて考察する。第2節では、造形的イメージワークの実施の過程における、対象者の感情状態の変容過程について、質的分析に基づき明らかにすることで、様々な感情状態が生起されるワークの全体的な機能を探る。第3節では、対象者数を増やすとともに、自由記述の内容を、「自己への言及」「他者への関心」「否定的反応」「肯定的反応」「手順や方法への意識」に分類し、各ワークが有する機能と特徴を、量的分析に基づいて明らかにした。また、各ワークの関係性についても考察をした。

第3章は、造形的イメージワークが、保育者の養成及び、保育者のリカレント教育に資する可能性と有用性を示すことを目的としている。第1節では、造形的イメージワークの実施の過程に伴う保育者の感情状態の変容過程について明らかにすることで、様々な感情状態が生起するワークの全体的な機能を探る。また、子ども理解に対する言及や、保育に結び付く気付きが見られるのか、質的分析に基づいて検討する。第2節では、学生時代に造形的イメージワークを体験している現職の保育者を対象として実施する。学生時代と現在で、集団フィンガーペインティングの体験によって想起される内容の差異を質的分析によって明らかにし、集団フィンガーペインティングが保育者の専門性の向上に寄与する影響について考察する。第3節では、フィンガーペインティングの体験によって、保育者が、子ども理解及び保育者としての在り方を認識する過程を、質的分析によって明らかにする。第4節では、保育者志望の学生を対象とし、造形的イメージワークが子ども理解と保育者としての在り方に対する意識化に及ぼす影響を考察し、本ワークが有する保育者養成教育の可能性を示した。

第4章では、第2章及び第3章における研究結果を基に、造形的イメージワークが、保育者志望学生及び、現職の保育者に対する、自他理解と子ども理解の深化を促す一つの方法となり得る可能性を示唆すると共に、本ワークの限界と課題を明記し、今後の展望として示した。